

# 有形文化財 彫刻

市指定

えいち どうづくりじぞうぼさつざぞう  
永地銅造地藏菩薩坐像

所在地：永地1473

所有者・管理者：永地区



像高120cmの銅製の坐像で、台坐まで含めると2mにもなるこの仏像は、真言宗瀧泉寺（永地）の僧堅秀が寺中繁昌、郷内安全を祈願して、地元をはじめ市原、千葉など広範囲にわたり勧進し、鑄物師西村和泉守藤原正時が鑄造、享保20年（1735）に開眼したことが台坐に記されています。

多くの方が製作に携わり、今でも地元の方々に大切にされている重要な文化財です。



台坐に刻まれた文字